

労働力調査都道府県別結果（モデル推計値）  
 平成23年10月～12月期平均及び平成23年平均結果の概要（広島県）

平成24年3月2日  
 統計課

※ 総務省統計局は、平成18年度から、労働力調査の都道府県別四半期平均結果（モデル推計値）を公表しています。  
 この概要は、平成24年3月2日付けの公表を受け、広島県の結果についてとりまとめたものです。

[完全失業者・完全失業率]

・広島県の平成23年10月～12月期平均の完全失業者数は4万9千人と、前年同期（5万6千人）に比べ7千人(12.5%)の減少。(図1参照)

また、平成23年平均の完全失業者数は5万1千人と、前年（6万人）に比べ9千人(15%)の減少。

・広島県の平成23年10月～12月期平均の完全失業率（労働力人口に占める完全失業者の割合）は3.4%と、前年同期（3.8%）に比べ0.4ポイントの低下。(図1参照)

都道府県別では低い方から9番目。(岩手県、宮城県及び福島県を除く。)

また、平成23年平均の完全失業率は3.5%と、前年（4.1%）に比べ0.6ポイントの低下。

[就業者]

・広島県の平成23年10月～12月期平均の就業者数は139万4千人と、前年同期（140万2千人）に比べ8千人(0.6%)の減少。(図2参照)

また、平成23年平均の就業者数は139万1千人と、前年（139万7千人）に比べ6千人(0.4%)の減少。5年連続の減少。

